

「地域若者サポートステーション」事業の今後のあり方に関する検討会資料

# 佐藤構成員提出資料

平成24年10月4日

# 若者の移行期を支える様々な支援

---

相模原市における、パーソナル・サポート・サービスと、サポステ事業の展開



特定非営利活動法人

文化学習協同ネットワーク

佐藤洋作

# 協同ネットの子ども・若者支援事業

## 【子ども支援事業】

- 文化学習センター  
(放課後の学習会)
- フリースペースコスモ  
(不登校の子どもの居場所)
- コスモアミークス  
(特別支援教室)

## 【若者支援事業】

- みたか地域若者サポートステーション
- さがみはら若者サポートステーション
- さがみはらサポート・サービス・センター
  - 求職者支援訓練
  - 若者の居場所事業

## NPO法人文化学習協同 ネットワーク

## 【社会的事業】

- 風のすみか (コミュニティ・ベーカリー)
- 風のすみか農場  
(安心安全の農業生産、第6次産業)
- 風のえき (観光案内、コミュニティ・カフェ)
- アイ企画プロジェクト  
(印刷業と連携した軽作業所、DTP作業)

## 【困窮家庭の子ども・若 者支援事業】(自治体委託)

- 西東京市 (被保護者ひきこもり・ニート対策事業)
- 武蔵野市 (ひきこもりサポート事業)
- 三鷹市 (子ども・若者育成支援事業)
- 練馬区 (子どもの健全育成支援事業)
- 相模原市 (子ども・若者育成支援事業)

# 地域若者サポートステーション事業における 文化学習共同ネットワークの取り組み

## ○さがみはらサポステ

平成21年度から、

神奈川県相模原市でサポステ事業開始。

平成24年度は、本体事業（相談支援）のほか、高校中退者等アウトリーチ事業を実施。

## ○みたかさポステ

平成19年度から、

東京都多摩地域東部でサポステ事業開始。

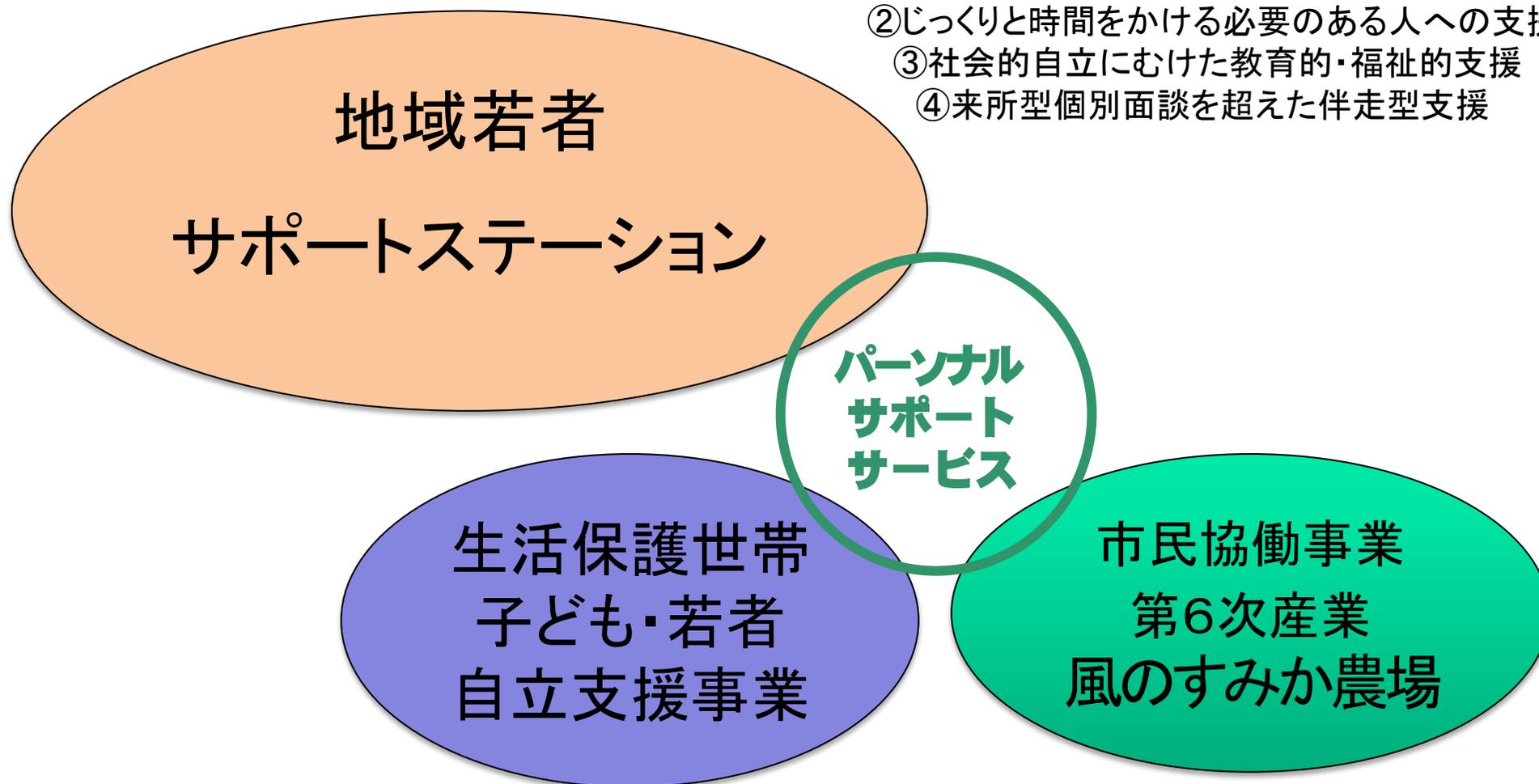
平成24年度は、本体事業（相談支援）のほか、高校中退者等アウトリーチ事業、生活支援等継続支援事業（生活支援・学習支援）を実施。

# 相模原市における若者支援事業

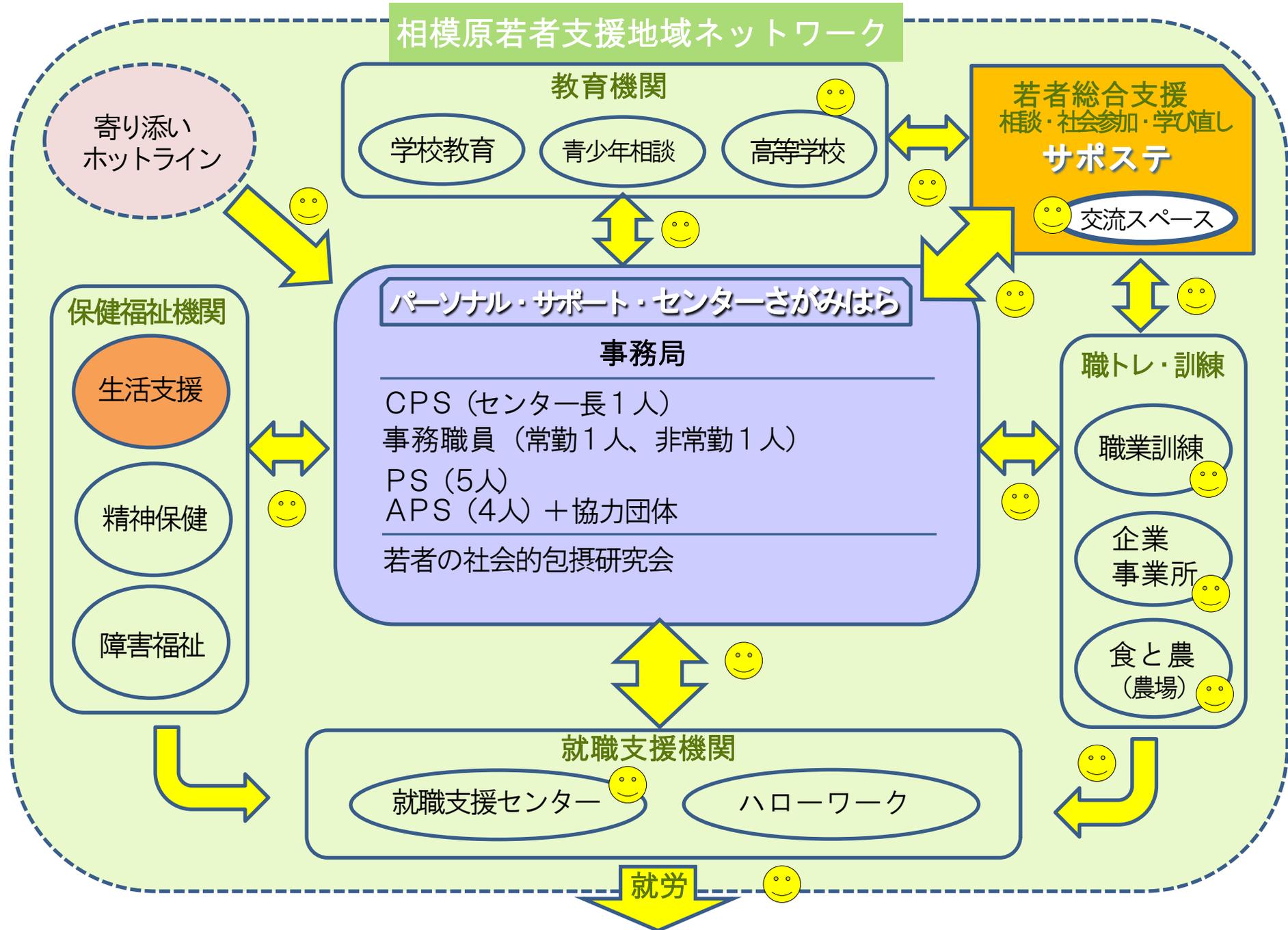
パーソナル・サポートは、

サポートステーションと様々な社会資源をつなげるもの

- ①より広い年齢層に対する継続的な支援
- ②じっくりと時間をかける必要のある人への支援
- ③社会的自立にむけた教育的・福祉的支援
- ④来所型個別面談を超えた伴走型支援



# パーソナル・サポート・センター(psc)概念図



# パーソナル・サポート・サービスと ケースワーカーとの連携

生活保護適用の前後を通じて寄り添い・伴走型支援

パーソナル・サポート・サービス

・相談、アセスメント  
・支援方針の決定、目標の設定、本人との共有  
・各種支援策のコーディネート

・生活再建のために生活保護制度につなげる  
・生活保護ケースワーカーからの自立支援依頼を受け入れ

・自立生活の安定、定着に向けた目標設定、各種支援策のコーディネート

サポステ等の相談者を生活困難・困窮に陥らないように予防的観点から支援を実施する。

ケースワーカーと連携し、当事者のエンパワーメントのための、居場所活動や自立支援プログラムを伴走型で行う。

社会的自立、就労に向けて継続的に支援を行う。  
再度、困窮状態に陥らないためのフォローアップ。

中3勉強会  
生活保護受給家庭の子どもの進学支援と高校生のための居場所提供を行う。

生活保護（ケースワーク）

最低限度の生活の維持ができない事態が生じてから支援を開始

生活保護制度の適用

最低限度の生活の維持ができるようになった時点で支援は終了

# 生保受給家庭の子ども・若者に対する継続的な支援

## 子ども健全育成プログラム

### ☆若者すだち支援事業(中3勉強会)

《子ども》

学習支援

悩み相談ができる居場所の提供

世代間交流による社会性の育成

《保護者》

進路説明会・相談

高校進学に向けた支援制度の案内配付

中学卒業

### ☆高校生支援プログラム

○学習支援

○悩み相談・学び直しができる居場所の提供(東林間商店街)

○世代間交流による社会性の育成

○キャリアプランニング

高校卒業

### ☆就労支援プログラム

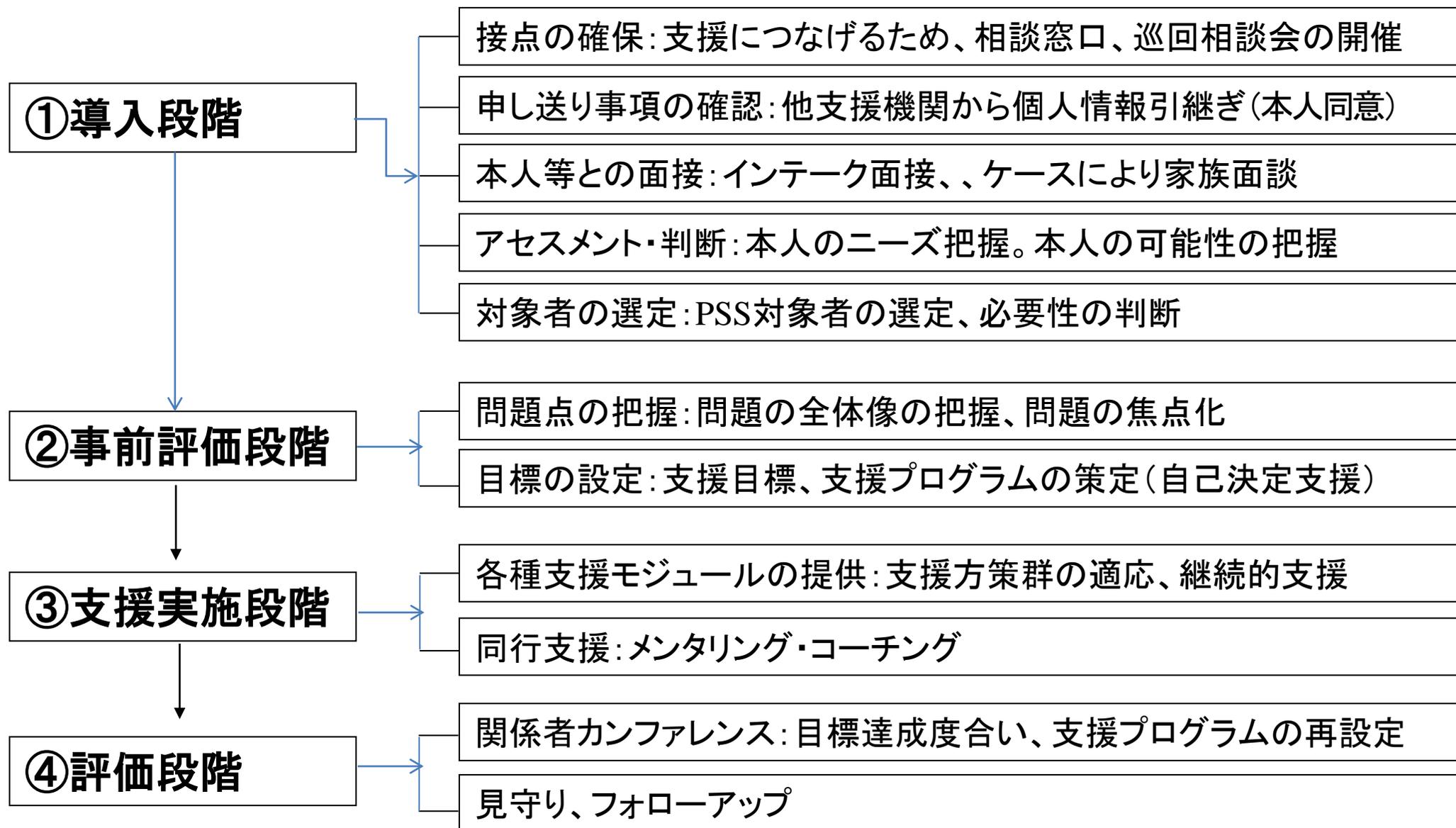
○市就職支援センターとの連携

### ☆サポステとの連携による生活保護受給者自立支援事業プログラム

《対象者》16歳から30歳代  
※サポステ… 地域若者サポートステーション事業

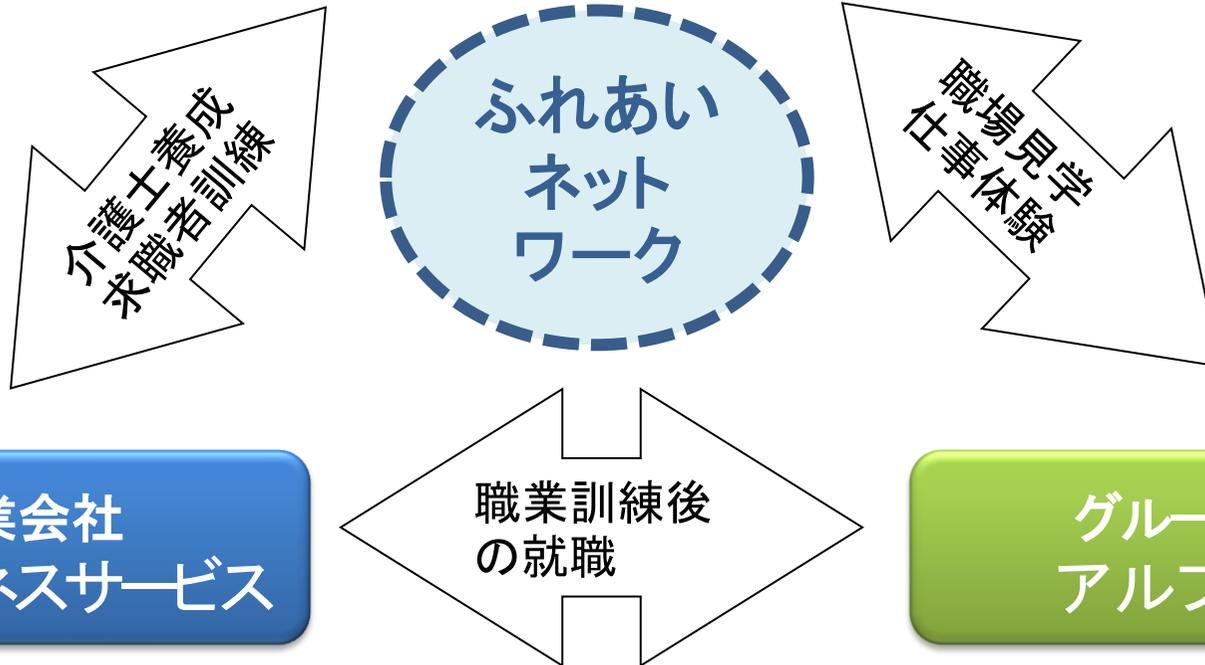
★通信制・定時制高校との連携

# パーソナル・サポート・サービス支援プロセス



# PSと市内介護事業所との協同による 職業訓練プログラム開発と伴走支援

さがみはら  
若者サポート・ステーション



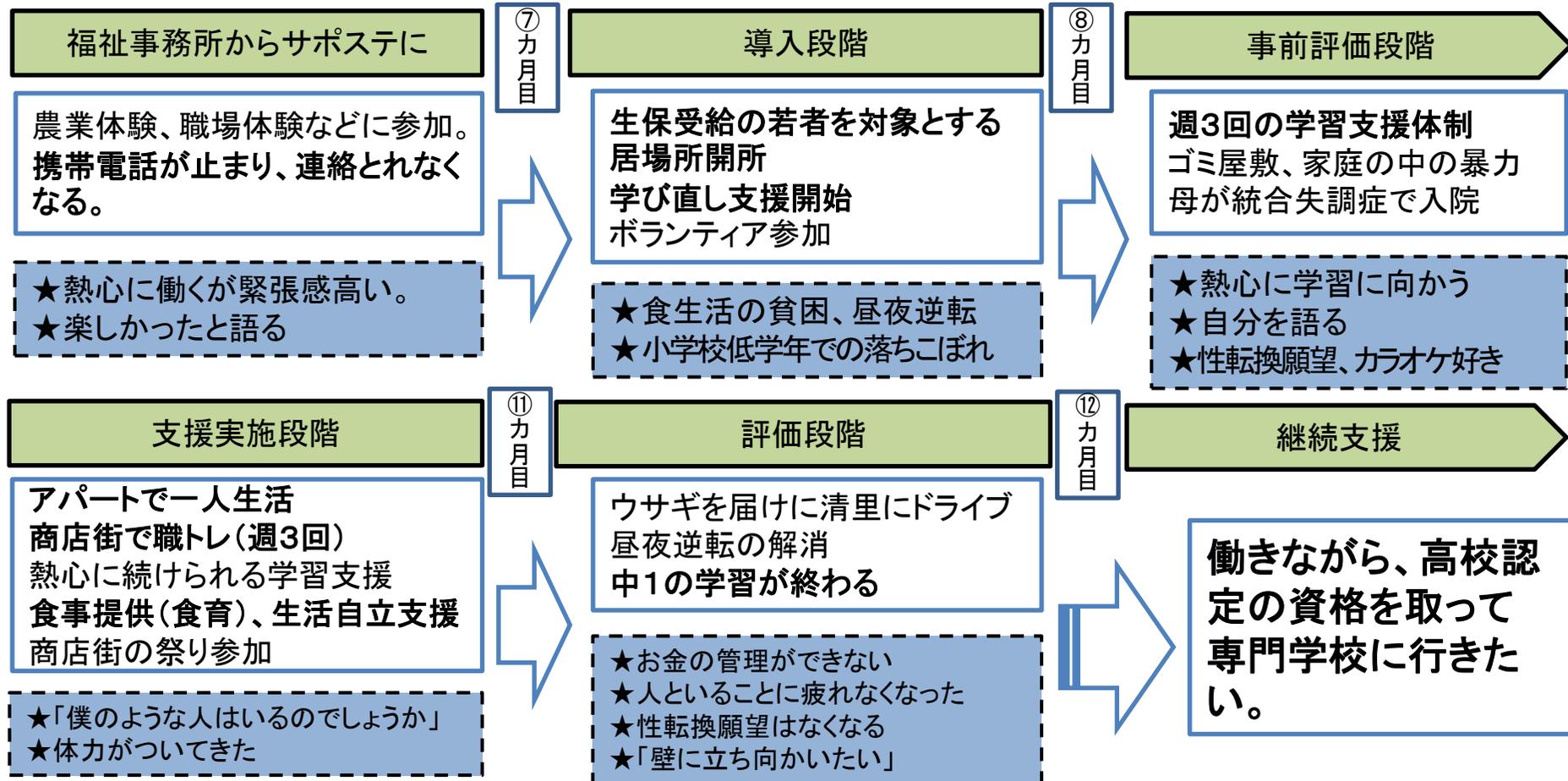
9月から福祉住環境コーディネータ受験講座の協同開発と実施

# パーソナル・サポート・サービス利用者ごとに見る支援事例① (生活支援機関との連携事例)



- 21歳 男子、無業状態、いじめから不登校、通信中退、一年間ほど転職を繰り返し、失業、引きこもり
- 母親(41歳)中卒、2度離婚、神経症通院、生保受給、父親の違う妹(13歳)、統合失調症発症
- 計算不得意、仕事できず叱られ失職、親は働けという、自分でも自立したい

## 支援プロセスと利用者の変化



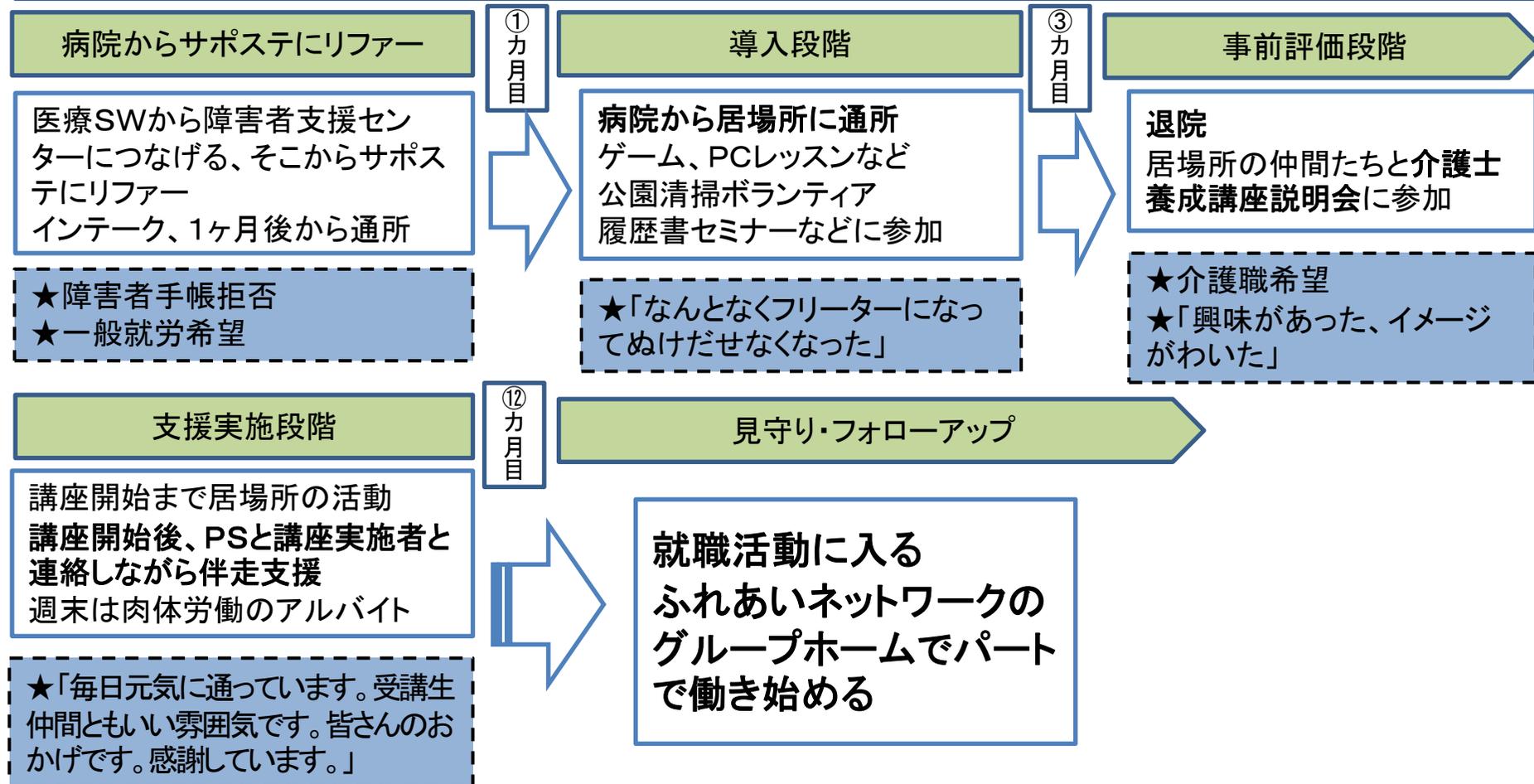
# パーソナル・サポート・サービス利用者ごとに見る支援事例② (職業訓練機関との連携事例)



Kさん

- 34歳 男子、無業状態、大学中退後転職を繰り返し、20代半ば海外に渡り薬物中毒、帰国後8年間ひきこもり、民間救急で入院。残居障害(後遺症)に悩むも回復し、就労希望。
- 医師との連携。両親の送迎体制あり。

## 支援プロセスと利用者の変化



# 開設から3ヶ月の状況

## 支援件数

	総件数	本人	家族	関係者	新規登録
<b>来所・訪問</b>	<b>117</b>	<b>100</b>	<b>16</b>	<b>7</b>	<b>48</b>
6月	21	20	2	3	15
7月	34	29	5	2	17
8月	62	51	9	2	16
<b>同行支援</b>	<b>99</b>	<b>96</b>	<b>3</b>	<b>2</b>	<b>0</b>
6月	8	7	2	0	0
7月	43	42	1	1	0
8月	48	47	0	1	0
<b>電話・メール</b>	<b>86</b>	<b>64</b>	<b>15</b>	<b>6</b>	<b>0</b>
6月	5	0	3	1	0
7月	21	16	2	3	0
8月	60	48	10	2	0
<b>合計</b>	<b>302</b>	<b>260</b>	<b>34</b>	<b>15</b>	<b>48</b>
6月	34	27	7	4	15
7月	98	87	8	6	17
8月	170	146	19	5	16

## 8月までの登録者内訳

男性	女性	10代	20代	30代	40代	50代	不明	相模原市在住	県内他市	県外在住
30	18	4	22	10	6	0	6	29	6	13